

いしかわSCD・MSA友の会 15周年記念医療講演会

石川脊髄小脳変性症・多系統萎縮症患者・家族会

■講演タイトル

患者さんから始まる神経変性疾患の研究

■日時 10月29日(土) 10:00~12:30

■会場 石川県リハビリテーションセンター(済生会病院隣)およびオンライン

■講師 井上 治久氏 京都大学iPS細胞研究所、理化学研究所
チームリーダーおよび客員主管研究員



■講演内容の概要

患者さんの体から取り出された細胞に、胚性幹細胞(embryonic stem cell:ES細胞)の有する因子を導入することにより、人工多能性幹細胞(induced pluripotent stem cell:iPS細胞)が誕生しました。

iPS細胞の特徴は、誰からでも作製できること、ほぼ無限に作製できること、様々な細胞に変えることができることです。

この特徴から、iPS細胞の利用方法には、細胞移植による再生医療と病気のモデル構築による病態・創薬研究があります。

SCD・MSAは神経変性疾患という疾患群に含まれますが、これまで、様々な神経変性疾患の患者さんのiPS細胞を用いて、病態・創薬研究が進められています。

一部の病気では、見出された治療薬候補の臨床試験が実施されています。

本講演では、それらの研究につきまして、ご紹介申し上げます。

令和4年

10/29(土)

※駐車場60台ほど完備、済生会病院前バス停有、館内バリアフリー・車椅子複数完備

■定員 先着 会場50名、オンライン100名 参加無料

■対象 脊髄小脳変性症・痙性対麻痺・多系統萎縮症・難病の患者とご家族
医療従事者・社会福祉事業関係者・学生・一般

■応募先 <https://forms.gle/s5rzBJX77fZpZQkw7>
申込締切10月23日(日)



■主催 いしかわSCD・MSA友の会

事務局 メール ishikawa1717170@gmail.com TEL090-3769-3833 担当・松本

■後援 石川県・北國新聞社・NHK金沢放送局・テレビ金沢

■チャリティー協賛

- ・かがやきクリニック・かがやき在宅診療所・(株)こすもす・(株)トミキライフケア・東金沢こども園
- ・坂戸医院(金沢市)・渋谷医院(加賀市)・吉岡大輔行政書士事務所
- ・石川トヨペットカローラ モビリティパーク金沢(福祉車)・(株)アイオーデータ機器・北陸さくら交通(株)
- ・介護福祉タクシーきよしサポート・アドライナー(株)・フランスベッド(株)
- ・(医)きだ整形外科クリニック(能美市)・(福)泰耀・(特非)コスモス加賀・(株)コメヤ薬局